みんなの文芸

俳句　榎本順江　選　　投稿数 16 句

免許返納バイク見送る走り梅雨　三沢　眞下　杏子

(評)免許返納は、後の交通手段を考えると決断し難い事ですが、ついにその時が来ました。長い事お世話になったバイクとも今日でお別れです。感謝しつつ見送る作者、本格的な梅雨も間近です。二句目、樗は古名で、一般に梅檀と言われています(歳時記より)。寺の境内に樗の花が美しく、静かさの中で心安らぐひと時、さぞ句もたくさん出来た事でしょう。三句目、父の日は何事も無く過ぎましたが、思い掛けず初孫の生まれる知らせが届きました。嬉しさのあまり無為も何のそのでしょう。いつかお爺ちゃんの句をお待ちしております。

仁王門潜ればゆかし花樗　三沢　新井　民子

コロナ禍に自粛の明けくれ夏に入る　皆野　根岸　詩子

父の日は無為初孫の生は不意　皆野中　小菅恭青史

ワクチンの予約済みたり麦の秋　皆野　戸塚喜久雄

萬緑や故郷の地は山大尽　皆野　引間　千鶴

お礼にと和菓子も添えて新茶かな　下田野　新井　節子

切り通し峡を渡りて風薫る　皆野　萩原　初惠

紫陽花に沈む心を和まされ　下日野沢　浅見　豊子

病葉や校舎に淡き影落とす　皆野中　太幡琉美花

くねくねと庭を狭める夏木立　三沢　新井　叶子

短　歌（投稿順）

武甲山眼下に望む秩父市と快晴の空心澄みゆく　皆野　大澤　貴夫

遠く住む息子がLINEでとりくれぬ電話で叶わぬワクチン予約　三沢　眞下　杏子

コロナ禍の戦国時代終息をワクチン接種に希望托して　皆野　根岸　詩子

生い茂る草の勢に追いつけず諦め幾日気ままに過す　三沢　新井　叶子

老鶯の声は次々木を移り楽しみにしつつ日々の鳴き声　三沢　新井　民子

早々と春風に乗り燕来て雛生えたよと殻落す　皆野　村田ハツ代

淡雲を透けてぼんやり月食をしばし眺めて寝床に入る　上日野沢　四方田利男

躓きて人の情に励まされ心して立つ老いの坂道　皆野　萩原　初惠

キャンプも修学旅行も中止とは我が青春をコロナよ返せ　皆野中　太幡琉美花

農に生き大家族をぞ養いくれ偉大な父に感謝の尽きず　下日野沢　浅見　豊子

老二人向かふ食卓以前からSDGsメニューが多い　皆野　引間　万亀

高齢の夫はこの頃動き過ぎ昨日は畑今日はペンキ屋　下田野　新井　節子

朝またぎデデッポーの鳴きわたる人音もなしや霧深きなり　国神　藤原マキ子

人様の喜怒哀楽がワープして涙腺ゆるむ老いて来た我　皆野　戸塚喜久雄

蓑山にカメラを据ゑて月食の皆既を待てば闇夜のみあり　皆野　打木　昭廣

民主主義専制主義だの自由とか見上げる空にそんなものはない　皆野　石原　達也

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名・電話番号を明記してみらい創造課までお寄せください。

5日必着　**1人1句、1首**に限ります。

1歳になる赤ちゃんを募集しています

ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生月の前月10日までに、みらい創造課窓口(写真をご持参ください)または、町ホームページからお申し込みください。

8月号の締め切りは、7月12日(月)です。

問合せ　みらい創造課　政策推進担当　☎26-7334

1歳のお誕生日おめでとう

暖人(はると)くん
駒形区
石黒　広さん
里美さん

いつも笑顔のはるくん☆
元気いっぱい大きく育ってね！

今月の題字

国神小5年
四方田　浬(かいり)さん

児童の見守り放送

三沢小6年
久保　知春(ちはる)さん